

<日本史探究③⑩> 平安時代① 教科書:P.55~P.58

① 平安遷都と蝦夷との戦い

① 奈良末期の<1. >天皇は、仏教勢力を政治から排除しつつ、律令政治の再建をはかった。ついで即位した<2. >天皇(781~806)もその方針を引き継ぎ、(3.)年、(4.)国の(5.)に遷都した。

- | | |
|-------------------------|-----|
| (1) 光仁天皇の次に即位した天皇は? | () |
| (2) (1)は784年、どこに都を移したか? | () |

② しかし、その翌年に5の造宮を主導した<6. >が暗殺されると、その首謀者とされた皇太子の<7. >は、廃太子、淡路へ流され、その途中で断食して死去した。その後、2天皇は7の怨霊に悩まされるようになり、(8.)年、<9. >の建議で(10.)に遷都した。

- | | |
|-------------------|------|
| (1) 長岡京の次に遷都した都は? | () |
| (2) (1)への遷都は何年? | ()年 |

③ 780年、蝦夷出身の郡司<11. >が(12.)城を襲撃し、大乱となった。<13. >天皇は、797年に<14. >を(15.)に任命し、征討軍を派遣した。14は軍を(16.)川沿いにすすめ、802年には(17.)城を築き、蝦夷の族長<18. >を服属させた。

- | | |
|-------------------------------|-----|
| (1) 797年に征夷大將軍となった人物は? | () |
| (2) (1)を任命したのは? | () |
| (3) (1)が802年に築いた蝦夷支配の拠点とした城は? | () |

④ 803年には17の北方に(19.)城を築き、東北経営の前進拠点とした。これにともない、(12.)城にあった(20.)は17に移された。その後、811年には嵯峨天皇が15に<21. >を任命し、蝦夷を討った。服属した蝦夷は(22.)とよばれ、各地に移住させられた。

- | | |
|--------------------------|-----|
| (1) 胆沢城に移された蝦夷支配のための役所は? | () |
| (2) (1)は最初どこに置かれたか? | () |

⑤(10.)遷都を機に山背国は(23.)国に改められた。この(24.)と(25.)の二大事業は民衆の疲弊をまねいた。そこで<2. >天皇は、805年、25と24の二大政策[26.]について、中止を主張した<27. >と継続を主張した<28. >に(29.)をおこなわせ、27の主張を採用し、二大事業を中止した。

2 平安初期の政治改革①

① 国司の交替の際、新任国司は事務引き継ぎが完了したことを示す(30.)を前任国司に渡した。この30がないと前任国司は新しい職につけなかったため、30をめぐる不正や争いが多発した。そこで<31. >天皇は、(32.)という(33.)を設置して、国司の交替を厳しく取り締まった。

※33: 令に規定のない官職… 大納言を補佐する(34.)や(35.)など

(1) 令外官の一つで、国司の交替の際の事務手続きを厳しく監督させた官職は? ()
 (2) (1)を設置したのは? ()

② 軍事面では、唐の衰退などで東アジアの緊張が緩和したことを受けて、(36.)年に東北や九州を除いて(37.)・兵士を廃止し、かわりに(38.)の子弟や有力農民の志願による少数精鋭の(39.)を採用することにした。

(1) 792年、桓武天皇が採用した少数精鋭の兵士のことを? ()

③ ほかに、(40.)の日数を60日から(41.)日に半減し、公出挙の利率を5割から(42.)に引き下げ、班田を(43.)年に1回[44.]に改めるなど、農民の負担を軽減した。このように<45. >天皇は税負担の見直しなどによって律令体制を立て直そうとした。

